資料4

議題４　帯状疱疹ワクチンの接種について（西尾市提出）

市名	回答 (1)各市の状況
名古屋市	本市はビケン及びシングリックスの2種類のワクチンについて令和2年3月から助成を開始しています。
豊橋市	実施していない
岡崎市	国の定期接種化に向けた審議の進捗状況や他市町の動向を注視し、今後の方針を検討したい。
一宮市	現時点で助成予定なし
瀬戸市	愛知県下又は近隣の自治体の状況を踏まえ、助成の要否を検討していく。
半田市	定期接種に位置づけられたものを確実に実施していく方針としているため、現在のところ任意接種に対しては助成を行う考えはない。
春日井市	当市において現在帯状疱疹ワクチン接種の助成は実施しておりませんが、今後、国の定期接種化等審議状況や他自治体の助成動向を注視し、医師会などの意見も聞きながら検討を進めてまいりたいと考えております。
豊川市	帯状疱疹ワクチンの費用助成について、令和5年度からの助成開始を検討中。
津島市	令和５年度予算化を目指して準備を進めています。
碧南市	接種費用の助成については実施しておらず、今後の予定もありません。
刈谷市	令和3年8月より、満50歳以上の市民を対象に、接種費用助成を開始。 助成額：3,000円、市民税非課税世帯等は8,000円（1人1回のみ） R3接種者数：909人（生ワクチン647人、不活化ワクチン262人）
豊田市	帯状疱疹ワクチンは、個人の重症化・発症予防を目的としたものであるため、費用助成の予定はありません。
安城市	本市といたしましては、国の定期接種化の動向を注視しており、現在のところ、帯状疱疹ワクチンへの助成をする考えはありません。
西尾市	現時点では実施する予定はありませんが、県下の実施状況を鑑みて検討したいと考えています。
蒲郡市	助成実施済み
犬山市	検討中
常滑市	検討中
江南市	現時点において帯状疱疹ワクチンに対する助成の予定はありませんが、今後県内の動向を見据え検討していきます。
小牧市	本市は接種の助成を行っていません。 助成については、帯状疱疹ワクチンの接種の必要性、市民の要望、補助額、市の財政等を考える必要があると考えています。50歳以上の方に発症率が高くなり、一部に帯状疱疹神経痛があり、生活の質と医療費にも影響があると言われています。このことから、発症率を低下させる、重症化の予防としては必要性はあると考えますが、帯状疱疹ワクチンシングリックスは2020年に販売されて新しく、約10年間の予防効果と言われていますが未確定ともいわれています。任意接種であり、効果が違う2つのワクチンがあることから、助成額の設定も難しいと思います。本市も、他市の考え方、取組みを参考にさせていただきたいです。
稲沢市	令和4年7月から助成を実施。自費公費に関わらず今まで一度も接種していない50歳以上の市民が対象。5,000円を1回のみ助成（窓口で差額を支払う）
新城市	現在検討していない。
東海市	発症予防効果、重症予防効果については認識しており、実施を想定し、既に助成を実施している自治体の状況を調査・研究を進めている状況です。
大府市	令和４年４月１日から助成開始している。
知多市	市民から、帯状疱疹ワクチンについての問い合わせが増えていることもあり、近隣市町の状況を確認している段階。他の任意予防接種の助成についても接種率を評価し、実施方法の見直しをしながら、今後検討していく予定。
知立市	厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会ワクチン評価に関する小委員会において水痘ワクチンを帯状疱疹予防として定期接種とするかどうかの検討がされているため、その動向や近隣市の状況を注視していく考えです。
尾張旭市	議会質問や市民からの問い合わせはあるが、現時点では実施予定はありません。
高浜市	本市では、任意接種の費用に対する助成は行っていません。帯状疱疹ワクチンについても、実施予定はありません。

資料4

議題４　帯状疱疹ワクチンの接種について（西尾市提出）

市名	回答 (1)各市の状況
岩　倉　市	現在当市では帯状疱疹ワクチンの助成は行っておりません。今後近隣市町の状況を注視し、必要であれば検討していきます。
豊　明　市	現在助成事業は実施しておりません。国の定期化や他市町村の動向を注視し、検討していきます。
日　進　市	現時点では助成の予定はありません。国の定期接種化に向けた議論を注視し、その方針に従い対応します。
田　原　市	「令和５年度予算化に向けて接種費用助成を検討している。」
愛　西　市	現在、接種費用の助成は実施していない。県内市町村の状況を見て検討する。
清　須　市	定期接種ではない任意接種のため、定期接種となれば接種費の助成を開始する。県内市町村の動向を見て、今後も検討したい。
北名古屋市	帯状疱疹ワクチンの助成は行っていない。 今後の実施については未定。
弥　富　市	事業内容はまだ、決定していませんが、新年度予算計上を検討しています。
みよし市	帯状疱疹ワクチンの有効性、安全性及び費用対効果などのデータ収集を行い、助成については他自治体の状況を参考に、国の動向にも注視し検討を進めています。
あ　ま　市	令和４年度において、県下で帯状疱疹ワクチン接種費用の一部助成を行っている自治体は、５４市町村中７市町村であり、また、実施している市町村においても助成金額が統一されていない等、接種費用の一部を助成することに対する具体的な基準及び根拠に乏しい。 本市では今後の県下の市町村の動向及び適正な助成金額について調査研究をし、ワクチン接種費用の一部助成の導入について検討していきたいと考える。 なお、国及び県が財政的支援を行うということであれば、助成制度の導入が進めやすくなるので、検討していただきたい。
長久手市	現在、費用助成は行っていません。今後の助成に対しては、任意予防接種には帯状疱疹ワクチンをはじめ、他にも様々な種類がありますので、助成を開始する場合は、優先順位や時期、対象年齢等について、近隣市町の状況や国の動向を踏まえて、検討する必要があると考えています。